

あなたと議会のふれあい誌 伊奈町



議会だより



令和3年 9月定例会

◆議会報告会(広聴会)

議会だよりde「広聴会」...⑮

◆議案概要・審議結果

◆一般質問11人が登壇

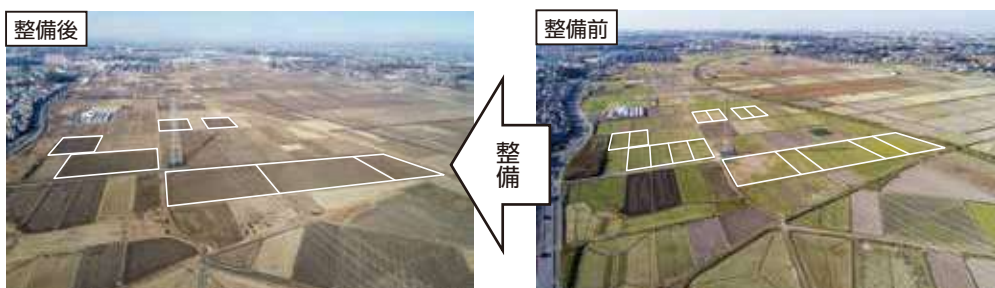
伊奈町農地集積・集約化の推進に関する条例

9月定例会は、9月7日から22日まで開催されました。町長から提出された議案のうち継続審査となった令和2年度決算認定を除く12議案、議員提出の2議案を審議し、全て原案どおり可決しました。

これからの町の農業を持続可能なものにし、農地の集積・集約化をより一層進めるために制定したものです。

問 大針地区等では既に集積化が行われていると思うが、条例にした意義は。

答 条例化して、町も農業者や住民も意識を持って農業を知ってもらい、農地の集積・集約化を推進することで今後の生産性の向上や遊休農地の拡大防止につなげていきたいと考えたものである。



令和元年度には大針地区、令和2年度には小貝戸地区で既に実施されています

放課後児童クラブ ICT機器導入

予算額
515万円

17か所の放課後児童クラブに、コロナ感染防止と保護者との連絡の利便性向上を図るため、ICT機器を導入するものです。



入退室管理の他、保護者との連絡も可能



入退室操作のイメージ

問 どのような機能か。
答 児童の入退室管理、保護者と児童クラブ双方の連絡、スケジュール管理の機能である。本年11月より運用を開始する予定。

問 ICカードの管理や運用方法は。
答 児童1人に1枚のカードを交付。入退室の際、児童が機器にカードをかざす。カードは持ち出さず、児童クラブに備えつける。

外出自粛等関連事業者 支援事業

予算額
3,115万円

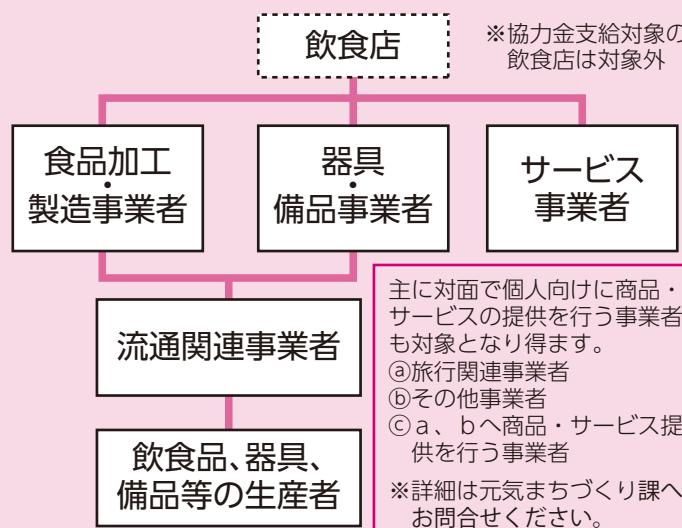
問 事業の内容は。
答 令和3年4月、5月、6月の売上額と、新型コロナウイルスの影響を受ける前の令和

2021年4月、5月、6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴い、飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響を受けた事業者に対する伊奈町の給付金制度です。

元年度または令和2年度の同月売上額と比較して売上額が50%以上減少した事業者で、町内に住所のある個人事業者等または町内に本店のある中小法人等を対象とする。

個人事業者は2万円、中小法人等は4万円に法人規模による加算額（0円～30万円）を加えた額を月額限度額として給付金を支給する。

給付対象となり得る事業者(例)



南部地域包括支援センター オープンは来年度に

事業先送りによる
減額1,000万円



現在は1か所で行われている地域包括支援センター

問 南部地域の介護保険事業である同地域包括支援センターは一日も早い開設が望まれていたが、3か月遅れる理由は何か。
答 事業者公募の準備期間を短く取りすぎた点や南部地区には適当な公の施設が少なく民間の賃貸を想定していたが、自己所有の建物を望む業者の声もあり、さらに、現在あ

る地域包括支援センターとの事務引継ぎなどを考えると1月オープンには難しいので引き延ばした。
問 事業者を選定するためのプロポーザルに応募した業者数は。また町内外の内訳はどうか。
答 3社ですべて町内業者である。

〈9月定例会〉 議案一覧及び審議結果

議案番号等		議案名等と主な内容	審議結果	
町長提出議案	人事 第44号 議案	伊奈町教育委員会の委員の任命について ・教育委員会の委員の大塚哲章氏の任期が令和3年10月31日で満了となるため、後任に成田弥寿子氏を任命することについて同意を求める。	全会一致	同意
	補正予算 第45号 議案	令和3年度伊奈町一般会計補正予算（第4号） ・歳入歳出各4億357万6千円を追加し、補正後総額を130億4,895万1千円とするとともに、地方債の補正。歳入では財政調整基金繰入金の減額に対し、地方交付税および繰越金等の増額。歳出では職員の人事異動に伴う人件費の補正および公共施設整備基金への積立て、町内事業者や町内保育所等への新型コロナウイルス感染症対策関連経費などの増額。	全会一致	原案可決
	第46号 議案	令和3年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ・歳入歳出各6,022万6千円を追加し、補正後総額を各38億3,905万2千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の減額に対し、繰越金の増額に伴う国民健康保険財政調整基金積立金の増額など。	全会一致	原案可決
	第47号 議案	令和3年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） ・歳入歳出各950万円を減額し、補正後総額を各2億6,575万4千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の減額。	全会一致	原案可決
	第48号 議案	令和3年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第1号） ・歳入歳出各4,847万2千円を追加し、補正後総額を各26億5,228万8千円とするとともに、南部地域包括支援センター設置事業の債務負担行為を追加する。職員の人事異動に伴う人件費及び南部地域包括支援センター事業などの減額に対し、繰越金の増額に伴う基金積立金、介護給付費返還金などの増額。	全会一致	原案可決
	第49号 議案	令和3年度伊奈町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） ・歳入歳出各44万円を減額し、補正後総額を各4億8,546万4千円とする。事業確定による納付金の減額。	全会一致	原案可決
	第50号 議案	令和3年度伊奈町水道事業会計補正予算（第1号） ・水道事業収益は営業外収益を525万5千円増額して11億3,564万1千円とし、水道事業費用は289万4千円増額して10億5,249万5千円とする。職員の人事異動に伴う人件費の増額。	全会一致	原案可決
	第51号 議案	令和3年度伊奈町公共下水道事業会計補正予算（第1号） ・下水道事業費用の営業費用を73万円増額して9億89万3千円とする。人事異動に伴う人件費の増額。	全会一致	原案可決
	条例 第52号 議案	伊奈町税条例の一部を改正する条例 ・地方税法等の改正に伴い、扶養控除について扶養親族の範囲の変更及びセルフメディケーション税制の延長に伴い、医療費控除の適用期限を5年延長し令和9年度までとする。	全会一致	原案可決
		伊奈町手数料条例及び伊奈町個人情報保護条例の一部を改正する条例 ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、個人番号カードの再発行に係る手数料の徴収主体が変更となると共に、情報提供ネットワークシステムの設置及び管理主体の変更により情報提供先が変更となる。	全会一致	原案可決
		伊奈町農地集積・集約化の推進に関する条例 ・農業経営の合理化と農業経営基盤の強化を促進するとともに、農地の有効利用と遊休農地の拡大防止を図るため、農地の担い手への集積・集約化を推進する。	全会一致	原案可決
	補正予算 第55号 議案	令和3年度伊奈町一般会計補正予算（第5号） ・歳入歳出各515万1千円を追加し、補正後総額を130億5,410万2千円とする。新型コロナウイルス感染症対策として、放課後児童クラブにICT機器を導入する。	全会一致	原案可決
議員提出議案	意見書 議第3号 議案	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 ・令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の充実を強く国へ要望する。	全会一致	原案可決
		中華人民共和国に対して、自由、基本的人権の尊重および法の支配が保障されるよう働きかけることを求める意見書 ・中国政府に対して生命の尊厳、自由、基本的人権の尊重等が保障されるよう、是正等を含め対話を重ね働きかけることを国へ強く要望する。	全会一致	原案可決

(注) 全会一致のため議員ごとの賛否の表示は省略します。

以下の議案は決算特別委員会を設けての継続審査となりました(5ページ参照)

町長提出議案	決算	認定第1号	令和2年度伊奈町一般会計歳入歳出決算認定について
		認定第2号	令和2年度伊奈町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第3号	令和2年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第4号	令和2年度伊奈町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第5号	令和2年度伊奈町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
		認定第6号	令和2年度伊奈町水道事業会計決算認定について
		認定第7号	令和2年度伊奈町公共下水道事業会計決算認定について

意見書

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

主旨

新型コロナウイルスの感染拡大は、甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない状況に直面しています。地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策等への対応が迫られており、このため

には、地方財源の充実が不可欠です。急速な高齢化に伴い、社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがないよう望みます。

この意見書が全員一致で採択され、国に提出されることになりました。

中華人民共和国に対して、自由、基本的人権の尊重および法の支配が保障されるよう働きかけることを求める意見書

主旨

新疆ウイグル自治区で、大規模な恣意的勾留、人権弾圧が中国当局によって行われていることを国際社会は深く憂慮しています。米国、EU、英国、カナダは新疆ウイグル自治区の人権侵害を理由に強制措置を発表しました。中国政府に対し

て生命の尊厳、自由、基本的人権の尊重等が保証されるよう、是正等を含め、対話を重ね働きかけることを、強く要望します。

この意見書が全員一致で採択され、国に提出されることになりました。

諮問

伊奈町議会における災害発生時の対応方針等の策定について、永末議長が議会運営委員会に諮問しました。

地震等の災害が発生した場合、伊奈町地域防災計画に基づき、町では災害対策本部が設置されますが、町議会の役割が明記されていません。災害等が発生した際に、町議会として、どのように対応すべきかなどの対応方針等について、意見を求めるものです。



議長(左)が委員長(右)に諮問しました

決算特別委員会

令和2年度の一般会計および特別会計の決算を審査するため、議長および監査委員を除く議員14人による決算特別委員会を設置し、10月27日に一般会計・28日に特別会計を審査します。



副委員長
武藤 倫雄



委員長
藤原 義春

委員長あいさつ

この度、決算特別委員会の委員長を拝命いたしました。決算は1年間の収入と支出の集計から、取り組んだ事業の成果と課題を明らかにするものです。決算審査は、予算が議決した趣旨と目的に従って適正かつ効率的に執行されたかを審査します。行政効果や経済効果はどうか、住民

福祉は増進したかなどを自治体の役割に照らして検証・評価します。今後の予算編成や行財政運営に生かされることを期待するものです。委員の多様な見方、考え方が検証を豊かにします。各委員は、町民の立場に立って、課題を質問します。活発な審議が行われるよう、円滑な委員会運営に努めて参ります。



委員会での質疑と答弁の一部を要約しました。

文教民生

町長提出議案5件が審議されました。(9月10日開催)

所管事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

保育園、保育所にコロナ対応・ICT化等支援



コロナ対策・環境改善支援で安心と利便性が向上

●私立保育園運営事業

事業の内容は。

問 延長保育、一時預かり、病後児保育など特別保育事業を実施する保育施設に補助を行う。また、ICT化推進事業としてシステム導入の経費を補助する。各保育園で補助対象メニューの中から必要なものを選び申請する。予算合計580万円。

●保育所等感染症拡大防止対策事業

事業の内容は。

問 保育環境改善事業として、感染症対策の徹底に必要な経費の補助。次に効率化推進事業として、ICTシステムの導入、外国語翻訳機器や認可外保育施設のため機器導入の補助。予算合計788万円。

●町保育所施設備品費

備品の内容は。

問 空気清浄機、スポットエアコン、乳母車、テーブル、サーキュレーター等計116万円を購入予定。

●保育所のコロナ対策

対策の内容は。

問 保護者には、利用自粛、保育室に入室しない、送迎は1名、家族に体調不良者がいた場合の登園自粛等を依頼。施設には、定時消毒・換気徹底、4、5歳児のマスク着用、感染情報の報告等を指導。園児の体温はICTシステムで確認している。

●ワクチン接種推進

費用弁償の内容は。

問 接種券等の発送、ワクチン管理、報告システム入力等である。人件費増の内容は。業務増で5名の職員を増員している。

●医療費の負担は。

問 コロナ陽性となり入院やホテル療養の措置を受ける場合、全て公費負担となる。

●中小学校の宿泊行事

問 修学旅行、林間学校の状況は。

答 修学旅行は小学校実施済、小針中学校は中止で他校は11月予定。林間学校は小学校実施済、中学校は検討中。

問 中止時のキャンセル料補助は。

答 状況を見て判断。

●国民健康保険

繰越金の内容は。

問 事業費が下回った。基金残高は。

答 令和3年度末、2億3185万円の見込。

●手数料条例の改正

問 個人番号カード再交付手数料の変更は。

答 住民負担は千円で変わらない。

常 任 委 員 会 レ ポ ー ト

総務 建設産業

町長提出議案6件が審議されました。(9月13日開催)

所管事項

一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

第1調整池の土砂を搬出



設置以来30年以上にわたり土砂が堆積している第1調整池

●緊急浚渫推進事業

事業の内容は。

問 伊奈学園総合高校の北西側にある第1調整池で長年にわたり堆積した土砂の搬出を行う。今年度に現況調査、来年度に搬出工事の設計をし、再来年度に搬出工事を行う。また、北部工業団地にある第2調整池も来年度から1年遅れのスケジュール

ルで行う予定である。

問 財源の新たな地方債発行370万円の内容は。

答 充当率(事業予算に充てられる率)100%、元利償還金に対する交付税措置率(後に国が交付金で措置してくれる率)70%の有利な起債である。

●新型コロナウイルス

感染症対策職員等感染拡大防止事業

問 増額補正の内訳は。

答 委託料としてPCR検査50回分。抗原検査キット300回分と検温器2台分の購入で総合計308万1千円。

問 検査の対象者と実施方法は。

答 会計年度任用職員を含む職員が対象。業務を通じて接した方が後日陽性と分かった場合に、担当職員に抗原検査キットを使用し、その結果が陽性ならばPCR検査を受ける。

●交通安全施設維持管理事業

問 信号機2基新設の設置場所は。

答 1か所は西小針六丁目の恒電社前交差点で一般的な信号機。もう1か所は県民活動総合センターから内宿駅に行く通りの旧大栄自動車前交差点で押しボ

タン式の信号機がつく。

問 信号機設置は県の費用負担ではないのか。

答 信号機や横断歩道の設置については県が行うが、外側線や区画線の引き直し、歩車道境界ブロックの設置については、町が負担する。予算は406万円。

●公共施設整備基金

問 3億円の増額だが予定する使途は。

答 公共施設整備に要する経費に充てる。これから大きな事業として役場庁舎建設、クリーンセンターの大規模修繕、上尾・伊奈広域ごみ処理施設がある。

●伊奈町税条例の一部を改正する条例

問 改正の理由は。

答 令和6年度から個人住民税の非課税算定で扶養親族の取扱いが変更される税制改正によるものである。

一般質問

そこが
聞きたい



11人が登壇

議員が町政全般または特定の事項について、町の見解を問い質します。
9月定例会では、11人の議員が質問しました。下記は本会議での質問事項を掲載しています。9ページから14ページには、主な質疑応答を、質問した議員が要約して掲載します。

なお、会議中の発言と答弁の詳細は、伊奈町議会ホームページおよび図書館にある会議録でご覧になれます。

ページ	質問議員	質問事項
9	五味 雅美	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校の校則に人権尊重と自主性を育む観点を ● 通学路の安全対策を ● ワクチン接種の推進を ● 学校行事への対策を
9	上野 尚徳	<ul style="list-style-type: none"> ● 上尾市・伊奈町消防広域化の動向は ● 子どもたちにとっての生きた学びの場は整ってきているのか
10	藤原 義春	<ul style="list-style-type: none"> ● 南部大公園の駐車場について ● 水害について、町の危機管理体制は ● 町民に寄り添う福祉の推進を ● 生徒に寄り添う教育の推進を
10	大野 興一	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校の統廃合について ● 南保育所の今後について ● 伊奈町に県の保健所誘致を
11	栗原 恵子	<ul style="list-style-type: none"> ● 伊奈病院の移転について ● 新型コロナワクチン接種について ● 凍結防止のカーブミラーの採用を
11	佐藤 弘一	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナワクチン接種について ● 交通安全対策について
12	山野 智彦	<ul style="list-style-type: none"> ● 町災害対策の拡充・強化 ● 新型コロナ対応の偏向問題と対応改善
12	青木 久男	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルスについて、特に感染力の強いデルタ株の拡大による感染状況並びに対応策を伺う ● 新型コロナワクチン接種について ● 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のうち商工業活性化事業について
13	戸張 光枝	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常生活用具補助事業に関して ● SMS（ショートメッセージサービス）による町税納付忘れ防止を ● コロナ禍の町独自の学生支援と奨学金の肩代わりで若者の定住促進を ● 飲酒運転根絶に向けた施策を ● 新たな子育て支援、長期休業中の児童クラブに昼食の提供を
13	大沢 淳	<ul style="list-style-type: none"> ● 手話講習会の上尾市との広域開催 ● ごみの分別と集積所の管理 ● 学校教育におけるICT機器活用の可能性と課題 ● 中学校にジェンダーレス制服の導入を
14	村山 正弘	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染禍後の町の行事 ● 新型コロナウイルス感染禍後の教育委員会の行事

生徒の参加で校則の見直しを



ごみ まさみ
五味 雅美 議員

問 校則の内容や指導の仕方が人権侵害にあたり、多様性の尊重に逆行するなど社会問題になっている。規則で縛ることが自ら考え決める力を奪うことになりかねない。文部科学省は、校則を積極的に

答 見直すこと、その際に生徒・保護者が参加することが望ましいと通知している。都内の公立中学で、5年かけて廃止に取組んだ例もある。町の取組みは、生徒総会への提案、全



危険な通学路に緊急な対策とともに、弱者の安全第一の交通政策が求められます

生徒参加の投票をもとに教員と協議している。6月に学校に見直しを通知した。社会で主権者として責任や自覚をもち自立して生きられるようにするのが学校教育で大切なこと。

通学路の安全対策を

問 総点検を実施しているが、その結果は。

答 緊急見直しで、措置したところもある。危険箇所が全体で百十一。県、警察などと連携して対策を進める。

ワクチン接種の推進を

問 今後の見直しは。

答 10月半ばには、対象者の8割までいける。

学校行事の保障を

問 感染症収束には時間がかかる。ワクチン頼みでなく検査の充実で学校行事の保障を。

答 検査は費用が多大。ワクチン接種を進める。

「伊奈消防署」→「分署」に変更町の消防力は下がらないのか



うえの なおのり
上野 尚徳 議員

問 なぜ今、「分署」に変更となったのか。

答 当初、役割等は未決定だった。分署としスケールメリットを活かし、費用対効果向上、現着時間の短縮、人員体制の確保で消防力の向上になると判断した。

問 分署となるがなぜ消防力が向上するのか。

答 分署と消防署は役割の違い。特性を活かし効果的に対応する。体制強化で直近の車両7台が出動（現在4台）。その後4台、更に5台の追加出動態勢となる。



未来を託す子どもたちへの先行投資、健全育成は私たちの重要な動機(教育長の答弁より)

また職員は兼任でなく、担当業務に専念できる。災害対応も上尾市消防に依頼することとなる。

問 災害時、消防の長は上尾市の本部に入る。

答 町災害対策本部に消防本部、分署を直接動かせる人を入れられるか。

答 その方向で協議を行う。

町の教育は何を目指し、どう変わっていくのか

問 子供は、どのような力をつけていくのか。

答 時代の変化に対応し、課題に立ち向かい切り開いていく力。持続可能な社会の創り手。成果はいつ出るか。

問 様々な課題が拡大。10年では難しい。追求していくことと考える。

問 成績の向上は。

答 成績を伸ばした子の割合から、着実に学力を高めていると判断。

綾瀬川の浚渫工事



ふじはら よしはる
藤原 義春 議員

綾瀬川の浚渫工事の変更

問 境橋付近から合流地点までの約1kmの部分で護岸工事をしてから浚渫工事に入ることになった、と聞いたが、内容は。

答 そのエリアは、護



湾曲している綾瀬川(境橋からの写真)

岸が崩れ、川の線形が湾曲しており、護岸を補強しないと浚渫工事が実施できないので、今年度に護岸補強工事の設計を行い、令和4年度以降に護岸補強工事及び浚渫工事の実施を段階的に検討してい

きたい。

排水路や側溝の清掃

問 排水路や側溝の清掃は行われているか。

答 町予算に清掃委託料を計上し、堆積物の除去や草刈り等の清掃作業を実施しているほか、町作業員による清掃作業を随時実施している。今後も、道路パトロールや住民からの通報により、排水路や側溝の現状を常に把握し、良好な維持管理に努めたい。

生徒に寄り添う教育を

問 低評価の生徒へのフォローは。

答 授業理解に困難な様子があれば、その場で支援をするなど、学習のつまずきの早期発見、解消に努めている。提出物が滞りがちな生徒には、何度も声をかけている。

南保育所の廃止はあるのか



おの こういち
大野 興一 議員

伊奈町公共施設個別施設計画では、南保育所の廃止も検討する

とあるが、本当に廃止もあるのか。

答 南保育所は築39年で老朽化、土地は借地で令和12年12月が期限。施設の在り方を検討

する中で廃止を含めたものとした。

問 具体的な検討の在り方は、保育の利用状況、保育ニーズの見込み、町の財政状況等を総合的に判断、検討する。存続もあるのか。あらゆる選択肢を



今後の在り方が検討される南保育所

検討する。

問 年長組の出入り口は観音開きで危険だと指摘があるが。

答 安全に使用しているが、今後、修理等が出てきたら引き戸式にすることも検討する。

学校の統廃合について

問 近隣では少子化による学校の統廃合が問題になっているが、伊奈町はどうか。

答 少子化による学校の統廃合の計画はない。

問 空き教室の現状は。

答 各学校概ね6教室ほどある。少人数学習、集会活動等に使用。

伊奈町に保健所誘致を

問 コロナ禍の状況だと保健所があると安心だが、旧がんセンターに誘致できないか。

答 県に計画があれば、町としても努力するが、今のところ話はない。

伊奈病院移転 上下水道庁舎南側へ



栗原 恵子
議員

問 新病院の新たな機能や拡充される機能は。
答 地域の基幹病院として機能の充実を図り、急性期、慢性期、在宅医療まで一貫した医療サービスを提供するケアミックス病院を目指す。具体的に拡充されるものは、①地域包括ケア病床30床の増床。②救急医療体制強化のため、救急科を新設。③予防医療の推進として（仮称）健康管理センターの開設や女性に優しく受診しやすい検診部門の構築のため、



令和4年に建設工事着工、令和5年度中に開院予定（完成予想図）

コロナワクチン接種の現状と今後は



佐藤 弘一
議員

常勤の女性医師の確保に向け取り組んでいきたいと聞いている。
ワクチン接種について
問 世代を問わずワクチン接種の正確な情報伝達に努め、ワクチン接種の一層の促進を。
答 ワクチンの有効性や副反応に関する情報の周知を行い、より多くのの方々に接種していただくよう努めていく。10月中旬には2回目接種の方が7割に達すると想定している。
凍結防止カーブミラーで事故防止を
問 冬場凍結したカーブミラーは大変危険。凍結防止カーブミラーに切り替えを。
答 凍結防止カーブミラーの効果は十分検証し、持続的な効果が見込まれる場合は順次切り替えを進めていく。

問 現在の接種状況は。
答 9月12日時点で2回目接種済みの方は、全体で59・8%となっている。10代が53・9%、20代が37・4%、30代が48・7%、40代が63・4%、50代が72・4%、65歳以上の方が89・6%となっている。
問 3回目4回目のワクチン接種の考えは。
答 3回目の接種、いわゆるブースター接種については、河野ワクチン担当相が、早ければ10月の終わりに11月になる見通しで、今



各国で広がっている「ブースター接種」なるべく早い実施を

後厚生労働省の審議会での議論され、判断されたとの発言があった。今後の国の動向を注意深く見守っていく。
交通安全対策について
問 県道・町道の中央線（白線や黄色線）、止まれ、停止線、横断歩道の表示についてはどのように把握しているのか。
答 職員による道路パトロール、防犯ボランティア、地域住民の方からの情報提供などにより、表示状況の把握に努めている。
問 表示が消えている部分についての対応は。
答 緊急性がそれほど高くない場所は、優先順位を付け、数か所まとめて実施するなど効率のおよび経費の圧縮を図って順次、修繕対応していく。

活火山噴火の対策・コロナ対応の偏向改善



やまの ともひこ
山野 智彦 議員

火山噴火降灰と備蓄

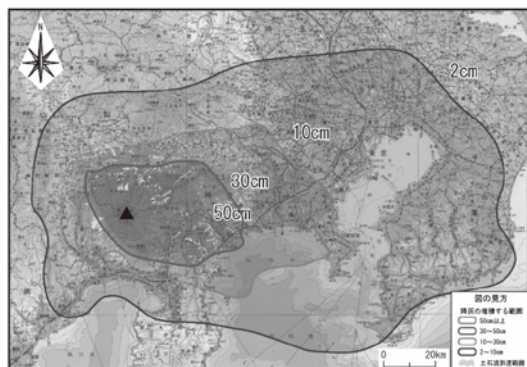
問 火山噴火は大規模地震との連動性もある。

答 噴火と降灰の想定は。

問 富士山噴火の場合、県南部に2cm、浅間山や草津白根山の場合、県全域で数cmの可能性。火山灰はガラスを

含んでおり単なる灰ではない。降灰でどのような被害がおきるか。

答 吸引による肺等への健康被害、空調機器等の目詰まり、電線のショートによる停電、通信障害、道路や電車、航空機の障害、農作物



活火山富士山の大规模噴火時の降灰予想。
首都圏のマヒが長期に及ぶ可能性が大きい。
(富士山火山防災協議会の防災マップより)

への影響が考えられる。

問 町の対策計画は。

答 来年度改訂の伊奈町地域防災計画で対策

の記載を検討していく。

問 火山灰の特質や被害、対策等は早く町民

に情報提供すべきでは。

答 重要だ。町ホームページで周知していく。

問 降灰でも一週間以上のライフライン停止

があり得る。町と家庭

の備蓄強化や、保存版

の防災案内を望むが。

答 可能な限り一週間

分の家庭備蓄を奨励し、

広報別紙で案内したい。

コロナ偏向情報の改善

問 感染者数の95%以上

は療養終了者。今現在

の患者数等の周知を。

答 保健所からの情報

が再開予定。町ホーム

ページで確認できる。

*他にワクチン以外の

対策、防止策等も質疑。

感染者状況の把握はどうしているか



あおき ひさお
青木 久男 議員

新型コロナウイルスの町内

問 感染状況は町ホームページで月2回だが陽性

者数と、その内訳とし

て入院者数、宿泊療養

者数、自宅療養者それ

に退院、療養終了者数

が公表されて来た。

ところが8月に入っ

てこの情報は突然なくな

ったが、町の把握は

どうか。

答 新規感染者数のみ。

問 町は住民に一番身

近な自治体として感染

者、特に自宅療養者の

健康状態の確認や生活

支援に必要な情報を県



北庁舎前面とコロナ支援物資(町HPより)

に求めるべきでないか。

答 9月に入り新規感

染者が減少傾向にある

ことから、情報提供を

申し入れていく。

問 情報がない中で増

加中の自宅療養者への

支援をどう行っていく

のか。

答 県がするのが基本

だが、町としては食料

や日用品等の支援物

資の提供をホームページ

で知らせ、希望者の

申し出を待つという形

での支援となっている。

キャッシュレス

キャンペーン

問 7月と8月を期間

とするスマホ決済の商

工業支援策は短期間で

終了したが、第2弾は

どうか。

答 還元率、付与上限

額等を検証し、今後の

事業に活かしていく。

日常生活用具補助事業、適切な給付を



とばり みつえ
戸張 光枝 議員

問 医療的ケア児・者にとって災害時の電源確保は生命維持に必要不可欠。人工呼吸器用外部バッテリーを給付対象にできないか。

答 見直しをする。

問 急な災害時にバッテリーを求められた場

答 合、即時対応できるか。準備する。

問 網膜色素変性症の方が利用すると生活が便利になる暗所視支援眼鏡は定価約40万円と高額であり補助を。

答 見直しをする。

SMS (ショートメッ



豊島区では22か所の学童保育で長期休暇中に宅配弁当を利用。保護者の負担軽減に繋がっている【写真提供:ワタミ(株)】

セージサービス)による町税納付忘れ防止を

問 督促状の送付前にSMSを活用すれば再通告書を発送せずに経費削減になる。また納付相談等の案内により救済にも繋がるが。

答 検討する。

奨学金肩代わりで若者の定住促進を

問 コロナ禍で保護者の収入減や学生アルバイトの解雇なども聞く。先進地のように若者の定住を促し、地域産業への人手不足を解消する狙いで条件付きで奨学金の肩代わり制度を。

答 メリットと課題の洗い出しが必要である。

長期休暇中の児童クラブに昼食の提供を

問 宅配弁当や町内飲食業者に協力を得ては、

答 支援員の負担が増すので難しい。

ジェンダーレス制服の導入を



おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

問 多様性への配慮から性差を感じさせない制服が増えている。スカート、スラックスの選択制を。

答 令和4年度からスラックスの選択制を導入する準備をすすめている。

手話講習会の上尾市との広域開催

問 効果は。

答 上尾市と伊奈町のどちらかで希望する講習が早期に受講できる。

ごみの分別と集積所の管理

問 ごみの分別やごみ



ごみ集積所へ設置する看板

出し日をお知らせするアプリの導入を。

答 有効性や近隣市の状況を調査したい。

問 集積所への地区外からの持ち込み対策を。

答 「他地区の方のごみの持ち込み禁止」と表記された看板を希望者に貸与している。

学校におけるICT機器活用

問 端末の家庭での活用と課題は。

答 臨時休業や今後の家庭での活用に備えて準備を進めている。継続できなかった家庭では、感染防止対策を十分に取った上で、学校開放を考えている。

問 電磁波過敏症などの影響は。

答 日頃から児童生徒の様子を観察し、保護者からの情報に注視したい。

コロナ感染禍後の町諸行事



むらやま まさひろ
村山 正弘 議員

新型コロナウイルス感染禍により町行事は影響を受けている。コロナ禍後、来年以降の町行事のあり方について質問をする。

伊奈まつりの再開

交通の便から中部公園開催はどうか。8

月開催は、区の祭りと重複するが、ベストか。
答 中部公園は町の中央にあり魅力であるが記念公園での8月開催が町民に定着している。

バラまつりの方向性

入園者は約4万人であるが、町民は1割

以下と少ない。多くの町民がバラ園に来訪する施策にすべきだ。
答 配布の無料招待券で入園を期待する。
敬老会の方向性
問 行政区開催に向けて町の支援はどうか。
答 区の立てた計画をフォローする。
さくらまつりの方向性
問 駐車場を確保し、無料駐車にすべきだ。
答 駐車料金は祭り費用の一部に充てている。

町民運動会の再開

人口増と高齢化の地域差から、中学校通学区単位開催や競技種目を検討すべきだ。

答 多くの意見を体育協会等と検討する。

成人式の方向性

卒業中学校単位の開催を検討すべきだ。

答 来年も2会場開催で実施する計画だ。



2年間中止の町民運動会

町の最新情報を議会傍聴で入手!!

次回の定例会開会予定日は

11月30日(火) です。

町議会の本議会や常任委員会、特別委員会はどなたでも自由に傍聴できます。しかし、現在は新型コロナウイルス感染拡大を防止するため傍聴をご遠慮いただく場合もあります。住民課待合室、本会議場前待合室のモニターでもリアルタイムでご視聴になれますのでご利用ください。

なお傍聴する場合は下記のことをお願いします。



町でどんな計画がされているの?!
どんなことが議論されているの?!

傍聴手続きは簡単みたい!!

新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力をお願い

- 手指消毒・マスク着用・検温にご協力をお願いします。
- 体調の優れない方は、傍聴をご遠慮ください。



議会だより de 「広聴会」

前号で議会報告会の予告を掲載しましたが、今年度は紙面での広聴会とさせていただきます。

【経緯】 これまで町民の皆様と議会との意見交換の場として「議会報告会」を開催していましたが、昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止としました。

一年が経過し、議員一同開催を期していましたが、9月定例会終了後でも緊急事態宣言は続いており、多くの人が集まることは時期尚早と判断しました。このような状況の中、町民の皆様の声をお聞きするにはどうすれば良いかを考え、紙面での広聴会という形にいたしました。

議会だより de「広聴会」とは

議会報告会の紙面バージョンとして、皆様から質問や意見などを募集し、今後の「議会だより」で掲載します。議会としてお答えできる質問には、しっかりとお答えし、要望等は、町の担当課などに引き継ぎます。また、議員それぞれの議員活動にも活用します。

たくさんの方々にご参加いただき、議会とのコミュニケーションおよび意見交換を図ることができれば幸いです。



参加方法※11月25日(木)必着

下の質問にお答えいただき、下記の宛先まで郵送またはFAXにてお送りください。また、持参される場合は、伊奈町役場東庁舎3階の議会事務局までお願いします。

郵送：〒362-8517 伊奈町中央4-355
伊奈町役場 議会事務局
FAX：723-6067

ご参加くださった方の中から、抽選で5名の方に記念品をお送りいたします。必要事項(氏名、住所)をご記入ください。※個人情報(住所以外)は郵送以外の目的には使用いたしません。

議会だより de 「広聴会」

氏名：

住所：

1. 議会に対して期待することは。

.....

.....

.....

.....

2. もし、自分が議員だったら、取組たいことは。

.....

.....

.....

.....

3. その他 (自由にご記入ください)

.....

.....

.....

.....

議会だよりのアンケート

Q1. 議会だよりを読みますか？

- 毎回読む • たまに読む
- 今回が初めて

Q2. 議会だよりを読んで議会の様子がわかりますか？

- よくわかる • 少しわかる
- ほとんどわからない

Q3. 良く読むページ

.....

.....

Q4. あまり読まないページ

.....

.....

Q5. その他

.....

.....

議会クイズ

クロスワードクイズ
第46弾です。



応募方法

★はがきに答え

(例) (A) (B) (C) (D) (E)

住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、

〒362-8517

伊奈町中央四丁目355番地

議会広報委員会

までお送りください。

なお、本誌へのご意見や感想などありましたら、あわせてお寄せください。

☆締切 11月30日 (当日消印まで有効)

正解者のなかから抽選で10人の方にエコ手

袋を差し上げます。

☆正解と当選者の発表は次号の議会だよりに掲載します。

タテのヒント

1、犯人が恐れる人

2、神奈川県にある○○マリーナ

3、父母の音読み

4、オリーブ○○○

5、吉永小百合が主演の「北の○○○○たち」

ヨコのヒント

6、清水次郎長の生誕地

7、シンガーソングライター「○○○林檎」

8、○○で儲ける

9、○○も玻璃も磨けば光る(ことわざ)

10、行田の○○○アートは有名

問題

ABCDEを並べてできる言葉は?

答えのヒント

カブはカブでも恐いカブ

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

伊奈町中央四丁目355番地

読者の声

一部掲載

◇議会クイズのクロスワードクイズを家族と一緒に考えたので、家族の親睦が深められました。ありがとうございます。

(10代)

◇ローズちゃんのエコ手袋がかわいい。急いでハガキを書きました。伊奈中央駅近くにスーパーで良いので、あると凄くいいと思いました。(40代)

(40代)

◇いつも読ませて頂いてありがとうございます。町の動向がわかりやすくまとめられており、とても読みやすいです。(40代)

(40代)

◇エコ手袋当たりました。うれしい茶系の淡い色ですが、かわいい。(70代)

(70代)

◇いつも読んでいます。これからも伊奈町を宜しくお願いします。(70代)

(70代)

皆様の健康をお祈り申し上げます。(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

(70代)

編集後記

新型コロナウイルス発生から2年近くが経ちましたが、いまだに収束しません。

この2年間失ったものは第一に多くの人命があることはもちろんですが、そのほか多くの日常があります。

その一つ。小学校の秋の運動会、今年も中止となりました。町や学校そして地域での諸行事の中止や変更が続きます。これらが新たな日常とならないことを願います。

小誌の編集は議会広報委員会ですが、議会の役目として広く住民の皆様の意見を聞く広聴も含めています。今回の「議会だよりde広聴会」は議会クイズ同様多くの皆様の参加をお待ちしております。(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

(青木)

表紙の写真って何?

9月のさわやかな天気の下、稲刈り作業中の方々と遭遇し取材に応じていただきました。

昔は田んぼ一面に大勢の人が出て賑やかに稲を刈る姿が見られましたが、今はコンバインで一気に刈り込みます。

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより

伊奈町議会だより